



新年ご挨拶

会長 大内 一男

明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましてはお元気で新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年の「70歳、ドナルド・トランプ氏次期大統領に当選」は「英国EU離脱投票」の事前予想と同様に、大マスコミ、専門家、評論家揃って見事に外しました。私も偉そうなことは言えず、彼らの報道を疑いもせず、さもありなんと考えていた一人です。日本からの特派員は概ねニューヨーク、ボストン、ロスアンジェルス等の都市部に拠点を構えており、郡部の状況を肌感覚で理解していなかったというのが巷説のようです。

何かを成し遂げるについて現場、現地を知る事の大切さを改めて痛感しました。またトランプ氏支持者の主張を知るにつけ、建前と本音が複雑に展開する現実社会で本音がもろに噴出し始めるような潮流に、いささかの不安も感じています。しかし大方の予想を裏切って、トランプ詣でも盛ん、株価も上がっておりこのまま新しい年が平穏で、明るく楽しいニュースで溢れる年になるのかもしれませんが。それをひたすらお祈りしたいと思います。

我が東村山稲門会は昨年創立20周年を迎えお祝いする事が出来ました。そして多くの先達のご努力により活発な活動を展開してきました。毎月発行のニュースは今月号で238号を数え、同好会は昨年書道部が立ち上がり16部、市民の方の参加が増え毎回満席状態になる市民雑学講座は本年末には100回に達します。また今月14日の新年会を皮切りにお花見会、納涼会、お誕生会等の定期事業が文字通り定着し、多くの会員の楽しみとなっています。

稲門会での毎日は、色々なものとの出会いの連続です。そして早稲田を堪能する機会に巡り合うのです。堪能の仕方は人それぞれです。同好会や催事に参加し楽しむ方法、一方様々なオペレーションを実行する側になるやり方もあります。催し或いは組織の運営というものはその中心の「現場」に位置するのが一番楽しめるという考え方もあります。昨年組織増強・活性化委員会の努力により17名の新入会員をお迎えしたにもかかわらず会員数186名と減少傾向から脱却出来ていません。稲門会のバリューを顕在化させるような初々しい閃き、ダイナミックな発想が求められています。若い方、お年を召した方を問いません。ご協力をお願いいたします。

昨年11月の第21回通常総会におきまして、草創期の会を支えた9名の先輩役員が退任されました。一方第六代会長を拝命した私を始め7名の新任を含む、33名による新役員体制が整いました。皆で話し合い相談しながら30周年に向けて一步を踏み出し、会のスムーズな運営、発展に尽力してまいります。

今年も皆様にとって良い年となりますよう祈念し、併せてご支援ご協力たまわりますよう宜しくお願い申し上げます。

会からのお知らせ

○ 平成29年2月 定例役員会

日 時 平成29年2月11日(土) 14:00~16:30

場 所 市民センター 2階 第4会議室

○ 近隣稲門会関係

清瀬稲門会総会 1月8日(日) 大内一男会長及び山本岩男副会長が出席しました。

○ 退会

竹部和典氏(会則の規定による) 松尾智彦氏(会則の規定による) 當摩照夫氏(自己都合)

○ 電話番号変更

野田 直氏 042-392-7339

○平成28年度年会費納入のお願い

昨年11月19日開催の第21回総会で平成28年度の予算や活動計画が承認され、今年度の稲門会活動が本格的にスタートしました。

つきましては、平成28年度（平成28年11月～29年10月）の年会費5,000円を、下記のいずれかの方法で1月31日までにお振込みいただきますようお願いいたします。

① 郵便振替口座 番号 00160-0-112250 名義 東村山稲門会

同封しました専用の払込取扱票をご利用ください。

② みずほ銀行久米川支店 普通預金口座 1876557 名義 早稲田大学東村山稲門会

*なお、11月の総会に出席された会員の皆様には、会場にて納入いただいております。

第96回市民雑学講座（映画会）報告

映画会＜幸せの黄色いハンカチ＞を12月25日（日）14:00～16:00にサンパルネ・コンベンションホールで開催しました。今回は7度目の映画会で大内新会長体制下での公式行事第1弾でした。本映画は1977年（昭和52年）公開、山田洋次監督、高倉健、倍賞千恵子、桃井かおり、武田鉄矢出演、第1回日本アカデミー最優秀作品賞、主演男優賞、キネマ旬報賞、ブルーリボン賞等の賞を総なめした名画です。

年末押し迫る最後の日曜日とクリスマスの日の多忙な時期にもかかわらず、103名（市民80名、会員23名）が来場されました。これも東村山稲門会の目的の一つでもある＜東村山市の文化向上への貢献＞を多年にわたり実行・継続してきた活動の成果と言えます。又、開催には会員多数のご支援とご協力が欠かせずその成果とも言えます。それは会場予約、映画の調達、新聞広告、案内はがきの作成、ポスターの制作と市役所・図書館等で掲示、映画の説明文の作成、リハーサル、会場設営、受付、後片付け、教育委員会への申請等です。

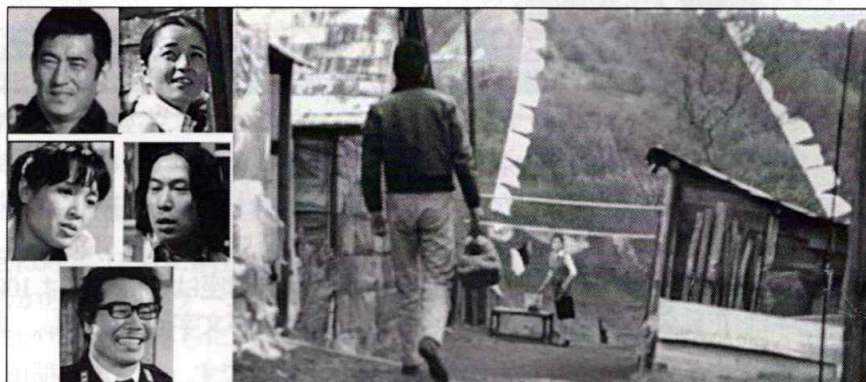
大内会長の挨拶、吉田勝副会長の映画の説明後上映を開始しました。物語は巡り、不安と期待を胸に一刻と夕張が近づき、瞬く間に歓喜と感動のラストシーンを迎えました。来客の中には涙をぬぐう方もいました。退場時に多くの方から「よい映画だった、本当に有難う」との謝辞も頂きました。

来客の中に70才前後の女性が多く見かけられました。良き古き時代への郷愁でしょうか。映画が公開された年は1977年（昭和52年）、今から39年前でした。同年に次の出来事が紙上を賑わしました。首相は福田赳夫、ロッキード事件、王選手の756号ホームランと国民栄誉賞第1号、日本赤軍による日航機ダッカハイジャック事件、大河ドラマは花神、歌謡曲は渚のシンドバット・青春時代・津軽海峡冬景色・秋桜、流行語大賞はカラオケ、本はルーツ・八甲田山死の彷徨・戒厳令の夜。

＜男はつらいよ＞の撮影中に倍賞がロズさんだ歌を山田監督が聴き、米国の原作者達の許可を取り制作したのがこの映画です。1973年に大ヒットしたその元歌＜黄色いリボンを古い櫓の幹に結べ＞の歌詞は下記の通りです。「僕は刑期を終えて家路に向かうバスの中、手紙で伝えたとおり近々出所する、もし君が僕を必要としてくれるなら古い櫓の幹に黄色いリボンを結んでおいてくれ、もし黄色いリボンがないなら僕はバスを降りず君の事は忘れる事にするよ、悪いのは僕なんだから」。この歌に影響され、1979年にテヘラン米大使館占拠事件で人質となった夫の無事帰還を祈り、妻が古い櫓の幹に一つの大きな黄色いリボンを結んだ事がテレビで放映されました。それ以降1991年の湾岸戦争、2003年のイラク戦争等で戦場に出征した夫・息子・恋人の無事帰還を祈り、玄関・庭木等に黄色いリボンを結ぶ事が米国の習慣と伝統となりました。

今後も東村山市の文化向上への貢献の為、会員の皆さまには一層のご支援とご協力をお願い致します。

（写真：赤荻洋一 文：黒田祐司）



合同お誕生会報告 (10月、11月、12月生まれ)

10月、11月、12月の合同お誕生会が、12月10日(土) 17:00~19:15に丸藤で行われました。誕生者6名、誕生者をお祝いする人15名、総勢21名が出席し、大いに盛り上がりました。

紅松容子さんが司会を務め、初めに新会長大内一男さんが開会の辞で新体制の決意を述べられました。誕生会は平成8年に山下さんの発案で始まったとの事。こういう飲み会が本当の早稲田の会だとの事でした。

次に青山稔さんの「今年は稲門会20年目の年であった。新体制になったのでまた頑張りましょう」との挨拶の後、乾杯をして会が始まりました。まず誕生者の一言がありました



出田邦博さん(昭45文) 整体師をしていて稲門会に誘われた。2年前に仕事を辞めたら生活が乱れ、体調を壊した。そこで70歳過ぎて断食をし、7日間で健康体になった。今では100人に1人の体と言われている。120歳を目指している。

上町弓子さん(平成6文) 初参加ですが3児の母です。子供達も家庭も地域の人にお世話になっている。

清水聡さん(昭50法) 去年海外から帰り11月に稲門会の活動を開始した。すぐ人間ドックで見てもらったら数値が全て異常。そこで犬と一日40分を2回散歩したら、体重が7kg減り数値は1年ですべて改善された。小さなことの積み重ねが大きな成果になった。

小亀輝雄さん(昭34商) 10歳までは戦争の中で育ち、退職後は、いろいろ病気もしたが多くの方々の支えて80歳を迎えることができ感謝している。これからどういう人生になるか分からないが、前向きな気持ちをもって生きていきたい。

藤澤博恭さん(昭29政経) 85歳。連日好きなアサヒビールをたくさん飲む。趣味は園芸(ラン中心に1000鉢)、元気の秘密は頭と体を使う事。

一色泰久さん(昭和44文) 健康には自信なし。絵描きだが今新技法を試みている。来年こそは、心の中で温めていたことを一歩でも進めたい。

次に時間が余ったので出席者全員が一言しゃべりました。短い時間でもそれぞれ人生観があり傾聴に値するものでした。

誕生者の写真撮影、最後に井垣さん指揮で東村山稲門会の歌と早稲田大学の校歌を斉唱してお開きとなりました。

皆さん健康を維持するため努力をしていることが分かりました。再び吾妻橋のアサヒビールを訪問したいとの声がありました。(写真:赤荻洋一 文:加藤正俊)

出席者(敬称略)21名

出田邦博 上町弓子、清水聡、小亀輝雄、藤澤博恭、一色泰久、赤荻洋一、當間昭治、黒田祐司、井垣和太、大内一男、南湖修一、山本岩男、倉田哲也、岡田一郎、吉田勝、小菅宏、滝川桜子、青山稔、紅松容子、加藤正俊

商議員フォーラム出席報告

28年12月3日大隈講堂にて商議員フォーラムが開催され、岡田一郎・當間昭治の2名が出席しました。全国から400名の商議員が参加、亀井商議員会長(イトーヨーカ堂社長)の挨拶の後、鎌田総長から以下のお話をいただきました。

- ① 英国の大学評価機関のQS社が発表している世界の大学ランキング(指標は雇用者による評価や卒業生の活躍など)で、本学が国内1位・世界で26位に位置付けされた。これは昨年(国内1位・世界33位)を上回る好結果であり喜ばしい限りである。(ちなみに東大は世界29位、慶大は世界61位以下)
- ② 新記念会堂(早稲田アリーナ)は着々と建設が進んでいる。施設は災害時に地域に開放する等の有効活用を考えている。
- ③ 地域貢献型入試や「めざせ!都の西北奨学金」等で、地方出身者の入学後押しを引き続き推進していく。
- ④ 外国人留学生は5,300人で全国トップ、在校生も40%が留学経験をする。授業は大半が1クラス50名以下で、体験型授業を実践している。

続いて「リオデジャネイロ オリンピック・パラリンピックで何を見て感じてきたか、グローバルなアスリートとは」というテーマで、パネルディスカッションが行われました。(次ページにつづく)

村岡功理事と磯繁雄スポーツ学術院教授（早大競走部監督）が登壇、リオのオリンピック、パラリンピックに出場した母校出身及び在学の3名（オリンピック 久保倉里美 400mハードル、加藤修也 4×400mリレー、パラリンピアン 芦田創 4×400mリレー 銅メダル）との本音の話を聞くことができました。それぞれが自らのトレーニング方法を披露し、それに対する磯監督のコメントを踏まえ、活発な話し合いがなされました。海外の選手が思いつかないようなトレーニングを実践し、科学的なデータと自己努力をいかに結びつけ結果を出そうとしているか、その奮闘ぶりが理解できました。今回のリオで結果を残せなかったけれど4年後に向け新たなスタートを切るという後輩に、大いに期待したいと思いました。

最後に斎藤美穂理事から早稲田アリーナに対する募金の協力依頼がありました。募金目標額 20 億円に対し現在手当てできているのが8億円、卒業生からの支援を是非お願いしたいとのことです。総会時に配布した封筒には本件の振込み用紙が同封されています。是非ご協力をお願いします。（當間昭治 記）

東村山三田会との合同カラオケ忘年会開催

12月8日（木）ビックエコー（旧シダックス）で18:00～21:00の3時間、三田会7名、稲門会10名総勢17名が参加し、合同カラオケ忘年会が盛大に開催されました。今回は、三田会さん側から申し込みがあり実現しました。

このような大勢でカラオケを開催したことがなかったので、部屋の問題、選曲、食事の手配等多少不安がありましたが、幹事さんのご努力により滞りなく会を進めることができました。機械による選曲は、稲門会のカラオケ同好会の南湖さん、井垣さんが担当し、飲食関係は三田会の朝木さんが手際よく手配していただきました。

歌のレベルは、さすがに年季が入り歌いこんでいる人が多かったせいか、皆様大変お上手でした。中にはプロ級の評価を受けた人もおりました。飲食と和気藹々の会話を楽しみながら、全員一人2曲～3曲歌い、予定の3時間はあっという間に過ぎてしまいました。今回初めて会った人が多かったと思いますが、お互いの垣根と気まずさは全くありませんでした。お互いの交流と親睦を深めるには同好会の交流が一番です。

（写真：斉藤忠義 文：山本岩男）



参加者（敬称略）17名

三田会：松田 博、加藤弘子、斉藤忠義、朝木直子、廣田真一、田中康之、熊谷正美

稲門会：大内、小亀、滝川（正）、滝川（桜）、高橋（正）、吉澤（勇）、吉澤（雅）、井垣、南湖、山本（岩）

同好会だより

当会会員及びご家族の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

俳句同好会（陶醉会）

世話人：井垣和太 TEL 04-2924-2934

第89回「稲酔」俳句会は、12月24日（土曜）13:00～久米川駅傍「丸藤」1階で開催しました。

当日はクリスマスイヴですので、開始時間を1時間早めましたが、例月通りの次第で進行し、3時間の句会と1時間余りの懇親会で本年納めの会は賑やかに行われました。出席者は、栗島三郎、井垣稲雀、風間和夫、黒田柿黒、小亀稻生、高部糸行、山下波雲、の7名。投句参加は、出田麦穂、菊田一平、波多野敏治、八木竜湖の4名。

兼題は「クリスマス」でしたが、55句中18句が、兼題関連句で、聖誕祭、聖夜、聖樹、聖菓、など俳句ならではの言葉も登場し、勉強にもなりました。基督、はありませんでしたが・・・。

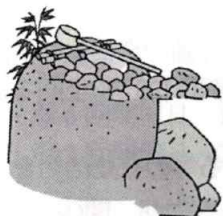
恒例の互選結果は次号のニュースでご紹介いたします。

次回以降は偶数月の第3土曜日に開催日を変更いたします。

第90回「稲酔」俳句会は、2月18日（土）14:00～「丸藤」1階で開催です。

兼題は「二月」です。

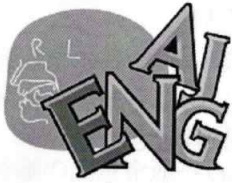
（稲雀 記）



グローバルサロン英語の会

世話人：滝川正義 TEL 042-394-8187

小亀輝雄 黒田祐司 山本岩男



12月13日(火) 市民センター会議室で、第31回の会を開催致しました。

1. US Seasonal Event 担当 黒田 米国歳時記3 12月 クリスマス
アメリカのクリスマスの祝い方について、歴史を踏まえて説明していただきました。
アメリカのクリスマスは、あくまで宗教的なものであることを強調されました。

2. Singing ①ベートーベン交響曲9番第4楽章「歓喜の歌」の合唱部分
重原さんにドイツ語の発音と解説、高橋文子さんに内容の説明をしていただきました。

②Begin The Beguine / Tony Bennett 解説 吉澤 勇 氏

3. Guest Speaker 上 幸雄 氏 演題 「70才でのリバプール一人旅」 一奴隷貿易の名残りを訪ねて—

上さんは、早大探検部でナイル河全域を踏破し、アラスカ・ユーコン河探検、更には世界の山々を登山してきました。その後、環境問題に従事し、現在は1千万人～2千万人いたという奴隷貿易の研究に没頭しております。氏の特異な経験に驚き、魅了されました。

- 英語のフレーズ 担当 滝川 ①<What>の特集 ②日常英会話の基礎文例集

参加者(敬称略) 12名 守屋、赤荻夫人、重原、倉田、吉澤(勇)、宮元、高橋(文)、上(幸)、滝川(正)
小亀、黒田、山本(岩)

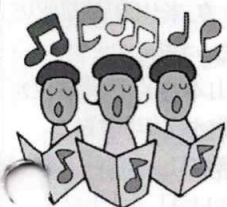
次回は、平成29年1月17日(火) 市民センター2階 14:00～16:30で開催します。

ゲストスピーカーは、高橋正夫氏です。

演題 「ブローケン語学の海外ビジネス体験」

音楽同好会

世話人：市川 彰彦 TEL 042-308-8181



12月12日(月) 恩多ふれあいセンターでの例会は、期待以上に出席者も多く、嬉しい結果でした。

第一部は、「稲門会の歌」を皮切りにして「冬の夜」「ペチカ」「砂山」(山田耕筰と中山晋平作曲)の二作。クリスマスの時期に歌われる歌「もみの木」「きよしこの夜」「歓喜の歌」、三曲の歌詞を、重原さんにドイツ語で美しく読みあげて頂きました。

しばし歓談後、ミニコンサートとして吉澤雅子さんがオカリナの独奏、高橋文子さんのピアノ伴奏、小亀さんがハモニカの独奏、高橋恵子(高橋英雄夫人)さんは珍しい二胡の演奏を披露しました。それぞれ音色の違いが魅力的で、音楽を楽しみました。

第二部は「銀色の道」「若者たち」「遥かな友に」「お正月」など、多くの歌を合唱して会はお開き。多くの話題が飛び交いましたが、残念ながら紙面が足りません。

まだ計画の段階ですが、3月の音楽同好会とは別に、外部の演奏家が演奏する音楽を聴く機会を検討しています。例として、国立音楽大学の関係者が時折 玉川上水駅下車7分の同校舎にて演奏会を催しています。専門家の卵ですから技術的にも高いです。もちろん無料です。詳細は決まり次第お知らせ致します。

なお、当日の出席者は下記の通りです。

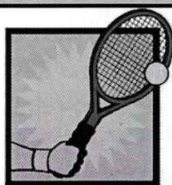
出席者(敬称略) 18名 江藤、吉澤(勇)、吉澤(雅)、倉田、滝川(正)、守屋、山本(岩)、高橋(正)
宮元(祥)、宮元(裕)、岡田、高橋(恵)、大内、小亀、重原、高橋(文)
市川(彰)、市川(晴)

次回は3月初旬を予定しています。

テニス同好会

【盛大な忘年会】

世話人：野村 茂樹 TEL 042-393-7036
吉田 劭文（副）



12月14日（水）運動公園Dコート（11時～13時）

朝から曇天であったが、テニスの開始頃には気温が8℃まで上がり、薄日が射すまでになり、丁度良いテニス日和となった。10月から加入された富澤文雄（48 理工）さんも参加されテニス同好会は益々活気に溢れていますが、この日は2時間で6試合しか消化できず、8名の参加者には、少しもの足りない顔の会員もありました。

＊参加者（敬称略）8名 石塚、黒田、戸田、富澤、野村（茂）、當間、吉田（劭）、吉田 勝

当日は、一旦コートを離れた後、5時に東村山駅前の「義」に再び集合し、忘年会を開催しました。例会参加者8名に加え、大先輩の福田昇七氏を始め、小菅・滝来（京）・田島・市川晴代の各氏も参加し、フルメンバーに近い13名が勢揃い。宴は、野村世話人の挨拶で始まり、ビールで乾杯した後、鍋を囲みながら当年の反省や新年へ向けての抱負などを語り合う楽しい酒席となりました。3時間に及んだ懇親会は、福田さんの一本締めでお開きとなりました。

昨年は、2名の新加入者（山口修史氏・富澤文雄氏）を迎えた上に、西東京稲門会との交流会を2回、定例会を30回、そして、合宿を1回行うなどかなりハードな活動をしたと思います。正に「東村山稲門会創立20周年記念」に相応しい活動が出来た？かとも思います。テニス同好会の会員の皆様の協力、先人・先輩方のご指導などお蔭と感謝いたします。世話人にとっても、うれしい1年でした。

今年も宜しくお願いいたします！

書道同好会

世話人：大森平八郎
TEL 042-391-0535



1月30日 第4回参加者6名（敬称略）

赤荻夫人、崎山、高橋（正）夫人
三宅、大森夫妻

「永」字八法に続き、「ゆずり葉」の四文字で漢字とかなの線の違いを確かめましたが、頭では理解が出来ても、実際に書くとなると上手い出来ないことを実感したと思います。続ければ会得できます。

皆で、楽しく続けて参ります。

- 開催日 毎月月末
但し、公民館は月曜日が休館の為、月末が月曜日の時は前日（日曜日）
- 開催時間 午後3時40分～5時
- 開催場所 萩山公民館
住所 萩山町2-13-1
TEL 042-393-3170

- ・第6回開催日 1月31日（火曜日）
- ・第7回開催日 2月28日（火曜日）

当分の間、助成金の範囲内で続けられる為、道具一式を持参いただくだけで会費不要。

（今後、会費が発生したとしても、参加の都度半紙代50円程度です。）ご家族の方も大歓迎です。

奮ってご参加下さい。

カラオケ同好会

世話人：南湖 修一
TEL 042-309-3407



— 忘年決戦大会開催 —

井垣氏 2年連続優勝

初参加の藤井氏準優勝

12月10日（土）午後7時30分から、久米川駅踏切脇の「カラオケ家」で忘年決戦大会を行ないました。

初めて参加の藤井さん、井垣さん、山本さん、南湖の4名とやや寂しい大会でしたが、優勝は昨年同様に井垣さん、初参加の藤井さんが準優勝でした。

1月の例会はお休みし、次回は、2月11日（土）午後7時から行います。

会場は、いつもと同じ「カラオケ家」です。

囲碁同好会

世話人
福田 晃 TEL 042-394-0593
高橋 鶴次郎 TEL 042-391-6318



平成28年12月17日（土）12月度の「例会」を市民センター第5会議室で開催しました。秋季大会後最初の例会で、春の大会を目指して、時間ぎりぎりまで熱心に対局されました。

＊参加者（敬称略/順不同）8名

江藤、塩田、中川、堀田、高橋（鶴）、一色
青木（淳）、福田（晃）

次回の例会は、2月18日（土）

市民センター第5会議室で、13:00から開催します。

ウォーキングの会

世話人：高橋正夫 TEL 042-309-3407



<グルメウォーキング会 再企画のご案内>

渋谷でスペイン料理！



前回11月27日に催行する予定でしたが、事前の天気予報により中止せざるを得ませんでした。改めて再企画いたしました。

日時：1月22日（日）午前9時 東村山駅高田馬場方面行きホーム中程（9時12分の急行に乗ります）

行程：新宿乗換え、小田急線参宮橋駅下車—明治神宮参拝—代々木公園—NHK放送センター—渋谷マークシティ—スペイン料理「ビキニタパ」（パエリヤ他）にて昼食後、渋谷駅にて解散。

（代々木公園は落葉、冬木立になりますが、ゆっくりと3キロほどの行程を散策、懇談したいと思います。）

ランチ予算：2,500円（生ビールまたはワイン1グラス込み）

*今回もレストラン座席確保の都合上、事前予約制でお願いいたします。

ニュースでのご案内の時間制約上、メールでの事前ご案内をさせていただきました。

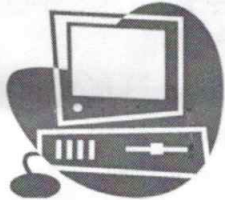
恐縮ですが、1月18日（水）までに、ご参加の連絡を世話人宛てにお願いいたします。

雨天の場合は当日7時までに催行の可否につき、世話人まで問い合わせ願います。

パソコン同好会

世話人：小菅 宏 TEL 042-391-0219

福田 昇七 TEL 090-9374-8944



Aクラス 来年の年賀状文面を各自好きな賀詞・イラストを好きなところに配置して、マイ年賀状を作りました。

Bクラス・お困りごと相談：ファイルを別の場所にコピーしたい時に便利な「送る」について勉強しました。・来年の月別マイカレンダーを作成説明テキストに従って、復習しました。

ご興味のある方、パソコンでお困りの方、パソコンを始める方見学大歓迎です。

参加者（敬称略） 下記の他にシルバー人材センターの講師2名がおります。

11月26日（土）

Aクラス 三宅、森本、一色、月森夫人

Bクラス 赤荻、小亀、高橋（正）、福田（昇）、藤井、山本（岩）、小菅（講師）

12月3日（土）

Aクラス 三宅、森本、一色、月森夫人、小菅夫人

Bクラス 赤荻、小亀、福田（昇）、藤井、小菅（講師）

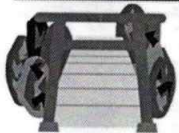
郷土史の会

郷土史の会結果報告

世話人：阿部 茂

TEL 042-332-0298

武蔵村山「軽便鉄道跡」を歩く



12月16日、初冬の少し肌寒い日でしたが、軽便鉄道跡のトンネル（4本）を歩きました。

まず、モノレール上北台駅から空堀川に沿って歩きましたが、東村山より水量が多く、

枯れているところはありません。川からそれて眞福寺へ。和銅3年（710年）に創建された真言宗の古刹です。

いよいよトンネル群へ。「羽村村山軽便鉄道」といって、大正から昭和初期にかけて村山・山口両貯水池造成の

ために砂利、建設資材を運ぶ目的で敷設され、工事終了で廃線となりましたが、トンネルだけ残った所です。

生活道路となっていて舗装、照明は整備されていました。トンネルを抜けて

から武蔵村山民俗資料館を見学。資料館の隣、「かたくりの湯」付近が、

空堀川の源流とのことでした。バスで東大和市に向かうはずが、バスを間違え、

立川へ！ 立川で昼食を食べて解散となりました。

*参加者（敬称略）6名 阿部、小菅、清水、高橋（正）、富澤、山本（岩）



同好会等 短期予定表											
同好会・行事	1月					2月					世話人 (問合せ先)
	日	曜	時間	場所	備考	日	曜	時間	場所	備考	
ウォーキングの会	22	日	9:00	東村山駅上りホーム		—	—	—	—		高橋正 042-309-3407
郷土史の会	—	—	—	—		—	—	—	—		阿部 042-332-0298
テニス同好会	9	月	13:00~15:00	運動公園コートC		8	水	13:00~15:00	運動公園コートE		野村茂 042-393-7036
	15	日	9:00~13:00	運動公園コートC		12	日	11:00~13:00	運動公園コートA		
	18	水	13:00~15:00	運動公園コートC		20	月	9:00~13:00	運動公園コートBC		
	23	月	9:00~13:00	運動公園コートEC		27	月	9:00~13:00	運動公園コートBC		
囲碁 同好会	—	—	—	—		18	土	13:00~	市民センター2階		福田晃 042-394-0593
カラオケ同好会	—	—	—	—		11	土	19:30~	カラオケ家		南湖 042-390-2287
	—	—	—	—		—	—	—	—		
園芸の会	—	—	—	—		—	—	—	—		
麻雀 同好会	—	—	—	—		—	—	—	—		阿部 042-332-0298
音楽 同好会	—	—	—	—		—	—	—	—		市川 042-308-8181
俳句 同好会	—	—	—	—		18	土	14:00~	「丸藤」1階		井垣 04-2924-2934
ゴルフ同好会	—	—	—	—		—	—	—	—		紅松 042-393-6924
グローバルサロン英語の会	17	火	14:00~16:30	市民センター2階		14	火	14:00~16:30	市民センター2階		滝川正 042-394-8187
女子会	—	—	—	—		—	—	—	—		滝川桜 042-394-8187
早稲田スポーツ応援の会	—	—	—	—		—	—	—	—		大内 042-393-6543
書道 同好会	31	火	15:40~17:00	萩山公民館		28	火	15:40~17:00	萩山公民館		大森 042-391-05
パソコン同好会	7	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	勉強会	4	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	勉強会	小菅 042-391-0219
	21	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	勉強会	18	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	勉強会	
雑学講座	—	—	—	—		—	—	—	—		吉田勝 042-344-2978

— : 対象月に開催予定無し * : ニュース編集時点で未定。詳細は世話人にお問合せ下さい。

編集後記



○ あけましておめでとうございます。新しい年が、皆様にとりまして、輝かしく、平穏な年でありますようお祈り申し上げます。

○ 東村山稲門会は昨年11月に創立20周年を迎えました。このニュースは編集担当が當摩照夫さんから、新編集チームに代わって2号目になります。気持ちを新たに、取り組んでまいります。さらに羽ばたけるよう、会員の皆様のご支援をお願いいたします。
(小菅 宏 記)

○ 次号の原稿締め切り日は、1月21(土)です。皆様の積極的な投稿をお待ちしております。
送付先 山本 岩男 FAX: 042-391-7976 E-mail: yamamoto.i@jcom.home.ne.jp

俳壇

男手を添へて味増す鍋料理 八木 竜湖
斜に切って葱反りかへり妻の眉 山下 波雲
今年また命たまはり若菜粥 栗島 三郎
松過ぎや小窓に残る薄埃
新玉の年清々と厨入り 井垣 稲雀
モノレール四方の山々冬霞む
今年また歩み続けむ明けの道 出田 麦穂
元朝のペランタ飾る日章旗
別れあり出逢いもありぬ除夜の鐘 風間 和夫
餅搗きに里に帰れとメール来る
心まで見透かされそな冬の月 菊田 一平
かにかくにたっふりつかる柚子湯かな
ホチキスの弾の目づまり日短 黒田 柿黒
すみ櫓のみの城跡暮早し
炊き出しの煙も凍る大聖堂 小亀 稲生
不機嫌なやかん見つめる冬のハエ
木の葉散る生に著する我がいて 高部 糸行
ゲゲゲ忌は我が誕生日平和の日
悴める手先もどかしレジの列
落葉踏む音で見つかる隠れん坊 波多野 敏治
クリスマス妻と二人の静夜かな
ポインセチア真っ赤な嘘をつきとおし